

～認知症介護実践研修（実践者研修）のご案内～

株式会社リハビリサポートまことでは、「北海道認知症介護実践者実施指定機関指定要綱」に基づき、北海道の指定を受け「平成 28 年度認知症介護実践研修（実践者研修）」を実施いたします。

【目 的】

本研修は、高齢者介護実務者及びその指導的立場にある者に対し、認知症高齢者がその有する能力に応じて自立した生活を営むことを支援できるよう、福祉専門職として求められる多様なサービス形態に対応しながら、介護現場で実践できる専門職員を養成する研修を実施することにより、認知症介護の知識や技術を習得し、もって認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図ることを目的として実施します。

【目 標】

1. 認知症への理解を深める。
2. 認知症の正しい理解と予防等について学ぶことにより、生活環境を活かした認知症高齢者の自立支援の展開を図る。
3. 認知症介護の専門職として、自身の認知症介護に関する理念を再確認し、自身の認知症介護の知識と技術の検証を行い、その検証に基づいて「新しい気づき」や「見極め」の技能を修得する。
さらに、自身の介護現場において、認知症介護の知識と技術を実践的に展開できる力を習得する。

【研修対象者】

- ・ 介護保険施設等において、現に認知症介護業務に従事する職員で、身体介護に関する基本的な知識・技術を習得し、認知症介護業務に概ね 2 年従事した経験を有する者。
- ・ 居宅介護支援事業所等で居宅サービス計画等の作成に従事する介護支援専門員であって、認知症の利用者に係る計画等の作成経験を 2 年以上有する者。

【研修課程】

※ 詳細は、別紙カリキュラムをご参照ください。

【講師名】

《医師》

- ・ 昭和クリニック 院長 小笠原 常夫 氏

《認知症介護実践指導者》

- ・ 幸サポートセンター 代表
北海道認知症介護指導者 佐々木 幸子 氏
- ・ 医療法人豊慈会
介護老人保健施設 老健くしろ 教務部長
北海道認知症介護指導者 五十嵐 あや子 氏

- ・ 社会福祉法人 釧路創生会
総合相談室 次長
北海道認知症介護指導者 尾形 洋子 氏
- ・ 株式会社 M&Y そよかぜ釧路 専務取締役
北海道認知症介護指導者 酒井 賢一 氏
- ・ 医療法人社団 田中医院
リハビリテーション部 部長
北海道認知症介護指導者 瀬下 義正 氏

【研修期間】

- ・ 講義・演習 4日間
- ・ 実習 外部研修1日間 + 職場実習2週間
- ・ 実習結果報告とりまとめ 1日間

※ 講義内容につきましては、別紙カリキュラムをご参照ください。

【開催日程】

■ 第1回目

講義	7/16(土)・17(日)・23(土)・24(日)	4日間
外部実習	7/25(月)～29(金)	内1日
内部実習	7/30(土)～8/12(金)	2週間
まとめ	8/20(土)	1日

■ 第2回目

講義	10/22(土)・23(日)・29(土)・30(日)	4日間
外部実習	10/31(月)～11/4(金)	内1日
内部実習	11/5(土)～11/18(金)	2週間
まとめ	11/19(土)	1日

【研修実施場所】

■ 講義・演習

専門学校釧路ケアカレッジ
釧路市緑ヶ岡 1-10-42

■ 実習

《外部実習会場》

原則、受講生の勤務地を協力施設として振り分けて登録いたします。

- ① グループホームまこと

- ② 小規模多機能型居宅介護まこと
- ③ グループホームさんぼみち
- ④ 老人保健施設老健くしろ
- ⑤ グループホーム入江
- ⑥ 老人保健施設星ヶ浦
- ⑦ グループホームはまなすの家

※ 外部実習先につきましては、講習初日に指定をいたします。

※ 外部実習先施設への謝礼金につきましては外部実習先施設にお支払ください。

《内部実習》・・・各受講者が所属している施設・事業所で行ないます。

【申込方法】

期日までに同封させていただきました必要書類をご郵送にて申し込みとさせていただきます。

お申込み後、受講決定通知書等の書類をご郵送させていただきます。

【受講に要する費用】

・受講費用・・・23,000円（税込）

・外部実習費・・・3,000円（税込）

・別途テキスト代・・・2,376円（税込）「新しい認知症介護（実践者偏）」中央法規出版

※ テキスト申し込みの方は別紙にて必要事項を記入の上、当社に FAX または郵送をお願い致します。当日、会場にて販売いたします。尚、既にお持ちの方はそちらをご持参ください。

【お振込み先】

大地みらい信用金庫 釧路新橋支店 普通口座 1089569
 (株)リハビリサポートまこと 講習会事業
 代表取締役 山田勝雄

※ **指定期日までに受講料 23,000円をお振込みください。**

振込受領書をもって領収書とさせていただきます。

・第1回目 平成28年6月16日(木)まで

・第2回目 平成28年9月22日(木)まで

■ 注意事項

- ① 期日までにお振込みが確認できない場合には、確認のご連絡をさせていただきます。
- ② 受講料のお振込み以降の返金はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

【定員】

50名（予定）

※ 最少催行人数は30名の予定でございますが、30名に満たない場合には、中止となることもございますので、ご了承下さい。

【書類の返信】 下記の期日までに必要書類の返信をお願いします。

① 期 日

- ・ 第1回目 平成28年6月16日（木）まで 必着
- ・ 第2回目 平成28年9月22日（木）まで 必着

② 返信書類

- ・ 受講申込書
- ・ 様式1「実務経験証明書」（経験を有する全施設分）
- ・ 様式2「研修における自己課題設定」
- ・ 様式3「実践者研修実習生受入承諾書」
- ・ 様式4「第1回実践者研修実習生受入日程調整表」

以上の5点を返信用封筒に同封し、ご郵送ください。

※現在、居宅介護支援事業所に所属されている方は、様式3・様式4の書類は必要ございません。

※貴施設で、複数の受講生がいる場合は、代表者1名を決め、様式3・様式4をご郵送くださいますようお願い致します。

③ 当日にお持ちいただく物

- ・ 一日目のカリキュラム（新しい認知症介護の理念の構築）で、貴施設様の理念を聞かれますので、覚えてきてください。
- ・ 二日目のカリキュラム（認知症高齢者の理解に基づいた生活のアセスメントと支援）の講義で、フェイスシートを使用するので、自施設の、よく理解している利用者様のフェイスシートを必ず忘れずにお持ちください。

【研修実習生受入の注意事項】

様式3・4に記載していただきました施設様におかれましては、研修実習生受入れの注意事項を別紙にて記載しておりますので、そちらをご確認の上、受け入れていただけますよう宜しくお願い申し上げます。

【研修留意事項】

(1) 出欠の確認

- ① 毎日出欠をとります。初日のみ受付にて、お名前を確認させていただきますが、第2日以降は毎朝出欠簿に必ずサインをして下さい。
- ② 遅刻・早退をされますと、修了証書をお渡しできなくなりますので、十分ご注意ください。
- ③ 突発的な病気や事故等で欠席される場合は、下記までご連絡をお願いします。

(2) 修了証書

本研修の全課程を修了された方には、北海道知事の承認を得た「修了証書」を交付いたします。

※ 4日間の全科目の履修に加え、他施設実習・職場実習及び【**実習の報告とまとめ**】を修了された方に交付されます。

(3) その他、受講に際してのお願い

- ① 会場及び施設周辺は全面禁煙です。
- ② 講義中は、携帯電話等の電源をお切り下さい。
- ③ 昼食は、各自でご用意をお願いします。昼食場所は、研修会場のみご利用できます。
- ④ ネームプレートを受付の際にお渡しします。受講中は、身につけてください。
なお、ネームプレートは最終日に回収させていただきます。
- ⑤ 資料を、保管するための2穴ファイルを各自にてご用意ください。
- ⑥ 駐車場につきまして、別紙記載の地図に書かれております指定場所にお停めください。
それ以外の場所にはお停めになりませんようご注意ください。

(4) ご連絡・お問い合わせ先

《 株式会社リハビリサポートまこと 》

〒085-0847 北海道釧路市大町5丁目2-21

TEL : 0154-44-7733 FAX : 0154-44-7734 URL : <http://makoto946.com>

E-mail : mariko@makoto946.com 担当 : 山田・松下

外部実習研修生を受け入れる際の注意事項

外部実習の内容としては、認知症介護の質の向上が図れるような実践力を身につけることが目的です。

1日間の外部実習がスムーズに進み、成果のある実習になるためには、実習施設の実習担当者やスタッフの資質、指導力も問われますので、体制を整えていただけますようお願い申し上げます。また、受け入れ施設も認知症介護実践者研修の趣旨を理解し、実習が行いやすいよう協力する姿勢が求められます。

指導内容については、単なる経験の範囲で実習指導を展開するのではなく、実習の段階的な目標や達成課題、認知症介護実践者研修の目的などを十分に把握し、研修生にアドバイス、指導、評価、修正のできる能力が必要とされます。

以上を踏まえた上で、受け入れにご協力くださいますよう、宜しくようお願い申し上げます。